


一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報
静臨技ニュース
 第330号
 発行所／(一社)静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユ稲川207
 TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113
 発行者／山口 浩司 編集責任者／園田 明広 発行日／平成29年9月1日 印刷所／小林クリエイト(株)



9月号内容

◆ 第67回日本医学検査学会案内	…… 1~2
◆ 会員投稿	…… 3~4
◆ 研修会案内	…… 5~7
◆ 研修会終了報告	…… 8
◆ 行事予定	…… 9
◆ お知らせ	…… 10



第67回 日本医学検査学会のご案内

Let's go this way

—その道を進もう—

多様な役割のなかで、新たな存在価値を示す



第67回日本医学検査学会
 学会長 山口 浩司
 (聖隷三方原病院 臨床検査部)

第67回日本医学検査学会を平成30年(2018年)5月12日(土)~13日(日)の両日に、浜松市のアクトシティ 浜松・オークラクトシティホテル浜松・ホテルクラウンパレス浜松で開催いたします。

静岡県での前回開催は、昭和56年(1982年)の第30回でしたので若干のインターバルがあります。以降、臨床検査技術は大きな発展を遂げ続けているところですが、近年は検査データの効果的な二次利用に向けた標準化や、客観的な検査室の評価に関して国際規格の普及が求められています。また様々なチーム医療への関わりや、超高齢社会に目を向けた業務拡大も重要な役割のひとつであり、それらの取り組みを着実に実践し実績を積むことが非常に重要と考えます。

そこで、今学会のテーマを「Let's go this way -その道を進もう-」、サブテーマを「多様な役割のなかで、新たな存在価値を示す」としました。新たなステージで活躍する未来の姿を具体的にイメージする場としたいと考え、そのために何をすべきかを考え示す学会にしたいと考えています。

また本学会では参加された皆さまにとって実りある学会としたいと考え、未来の臨床検査の姿を見据える中で活動の糧となる様々な講演やシンポジウムを企画しています。多数の会員、賛助会員の皆様のご参加を関係者一同心からお待ちしております。

第67回日本医学検査学会 HP を立ち上げました

開催に関する情報は [静臨技 HP](#) から、又は [学会 URL](#)
<http://convention.jtbcom.co.jp/67jamt/> からアクセスできます。



特別講演

『新・情報 7DAYS ニュースキャスター』
 (作家)

齋藤 孝 先生



日本の教育学者
 明治大学
 (文学部教授)

日本初の漫才セミナー講師
 (お笑い芸人)

Wマコト 先生



浜松ホトニクス株式会社
 代表取締役社長

晝馬 明 先生

新しい光技術を最先端の医療機器や検査機器等に使うなど、技術開発の取り組みについてお話をさせていただく予定です。

公益財団法人 静岡県産業振興財団
 ファルマバレーセンター

所長 **植田 勝智 先生**

医療からウエルネスまで、世界レベルの研究開発のお話をさせていただく予定です。

“僕の趣味”

裾野赤十字病院 斎藤 匠

僕の趣味、それは海外一人旅です。今までアジアを中心に色々な国に行きました。沢木耕太郎の深夜特急を読んで影響を受けたというのもあり、旅のスタイルは航空券だけ予約して宿やどこに行くかは現地で決めていきます。観光地を巡るのももちろん楽しいけれど、それよりも人との出会いや現地の人達との交流が思い出に残っています。

ネパールではガイドを雇ってトレッキングをしたのですが、泊まる予定の宿よりうちの実家のほうが楽しいよと言われて急遽泊まることになりました。ネパールの本物の家庭料理を食べられたし、昼間は村の人達とサッカーをしたり水浴びしたりで大満足でした。別れ際に「俺たち友達だろ」と言われうなずくと、「じゃー時計くれ」と言われなければもっといい思い出になったかもしれないですけど（笑）



他にもベトナムの屋台では知り合った外国人たちが日本のゲーム教えてと言うので、つたない英語でせんだみつおゲームをして盛りあがったり、スリランカのトゥクトゥクのドライバーの家でチャイをご馳走になったり、ラオスでは隣で食事してた2人組と意気投合して、この後一緒に飲もうということになり家について行ったら10人位合流してパーティー状態になりご馳走してもらったこともありました。



ツアーの旅行と違ってスムーズにいかないことやトラブルもあるけれど、そういったことも含めて楽しめるのが一人旅の良さだと思います。これからも犯罪に巻き込まれる事のないよう危機管理をしつつ旅行していきたいです。

「趣味を通して」

市立島田市民病院 松本優汰

皆さんは趣味や挑戦してみたいことがありますか？

自分は高校3年の春休み、大学受験も終わり進路が決まっていたそのころ、ふと楽器を演奏できるようにになりたいと思い、ギターを始めてみました。はじめは指が痛くなったり、思うように弾けなかったりなかなか上手いきませんでした。ですが、1日1日コツコツと練習することで次第に指も固くなり、1年くらいでコードメインのパートは弾けるようになりました。

その後、軽音部に所属し、部内や学部の軽音つながりの友人らでコピーバンドを組み、スピッツや米津玄師などの邦楽中心に部内のライブや学園祭で演奏しました。特に思い出に残っている曲はスピッツの「ロビンソン」で、知名度も高くギターのイントロが特に目立つ曲なので、しっかり弾かなければと必死になって練習しました。こうした中で、音楽を楽しむことはもちろん、バンドの中で1つの目標といいますかメンバーと協力し合って1つのものを作り上げることの楽しさを感じることができました。

就職をきっかけに地元である静岡に戻り、学生時代のようにバンドを組み音楽を楽しむ機会はなくなりましたが、通勤中など学生の頃によくコピーしたバンドの曲がラジオやウォークマンから流れてくると当時のことを思い出し、懐かしい気持ちになります。また休日など時間のあるときはギターを弾いたり、好きなバンドの曲を聴いたりして気分転換をしています。

趣味は楽しむことを通して、いろんな人と関わることができ、気分転換になったり、一生の思い出が作れたりする素晴らしいものだと思います。



臨床検査関連研修会・講習会 (1)

平成 29 年 8 月 15 日までに申請を受理し承認された研修会等を、下表のとおりお知らせします。

1. 各研修会の詳細については、別紙の【研修会案内】をご確認ください。

平成 29 年 (9) (敬称略)

<p>平成 29 年 9 月 16 日 (土) 14 : 00 ~ 17 : 00</p> <p>静岡市立静岡病院 12F 講堂</p> <p>会 員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p style="text-align: center;">平成 29 年度 第 3 回 臨床血液部門研修会</p> <p style="text-align: center;">＜テーマ＞ 『発見と気付き！』細胞形態像から臨床を考えよう 基礎～応用編</p> <p>1. 平成 29 年度 静岡臨床検査精度管理調査の 血液像について ～調査の目的と標本観察のポイント～</p> <p style="text-align: center;">JA 静岡県厚生連 遠州病院 臨床検査科 市川 佐知子 技師</p> <p>2. 総合血液検査装置からの臨床貢献/ADVIA 2120i</p> <p style="text-align: center;">シーメンスヘルスケア ・ダイアグノスティクス 株式会社 LD 事業本部ラボラトリーソリューション部 血液/スペシャリティー製品グループ 池田 尚隆 先生</p> <p>1. ダイナミックに細胞形態を考える ～顆粒球系細胞を中心に～</p> <p style="text-align: center;">静岡赤十字病院 検査部 大畑 雅彦 技師</p> <p>今回はルーチン検査では欠かせない血液像に焦点を当て、研修会を企画しました。今年度の精度管理調査で出題された血液像の標本観察ポイントや、顆粒球系細胞を色々な視点からダイナミックに細胞形態を考えると、今までに類をみない講演内容となっています。初級者～上級者まで血液病学、血液学、血液形態学の面白さを実感できる、またルーチンに直結した内容の為、指導する立場の方々にも是非ご参加頂きたいと思っております。</p> <p style="text-align: center;">事前申し込み不要。 当日、直接会場にお越しください。</p>	<p>No. (170012742) 専門-20 点</p> <p style="text-align: center;">【問い合わせ先】</p> <p>臨床血液部門 大橋 勝春</p> <p>独立行政法人 地域医療機能推進機構 三島総合病院</p> <p style="text-align: center;">TEL : 055-975-5545</p>
--	--	--

臨床検査関連研修会・講習会 (2)

<p>平成 29 年 10 月 7 日 (土) 14 : 00 ~ 17 : 00</p> <p>静岡市産学 交流センター・ 静岡市中小企業 支援センター B-nest プレゼンテーション ルーム</p> <p>会 員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p style="text-align: center;">平成 29 年度 第 2 回 臨床一般部門研修会</p> <p><テーマ> 穿刺液検査の形態学を身につけよう！</p> <p>13 : 30 ~ 受付 14 : 00 ~ 15 : 00 シスメックスが考える測定装置を用いた体腔液測定 シスメックス株式会社 名古屋支店学術サポート課 清水伸尚 先生 15 : 00 ~ 15 : 15 休憩 15 : 15 ~ 16 : 55 穿刺液中に見られる細胞たち ～一般検査室に求められる細胞鑑別～ 国立病院機構 東近江総合医療センター 研究検査科 佐伯仁志 先生 16 : 55 ~ 17 : 00 連絡事項・閉会</p> <p>最初は体腔液検査における自動血球分析装置 XN シリーズの特徴や使用例についてシスメックス株式会社の清水 伸尚先生に、次に穿刺液検査のギムザ標本作成から細胞鑑別の話について東近江総合医療センターの佐伯 仁志先生に御講演していただきます。</p> <p>穿刺液検査は尿沈渣などに比べ出検頻度は少ないかもしれませんが、それ故に穿刺液検査について学ぶ機会は中々得難いものと思います。体腔液検査について分からないこと、今更聞けないことなど、この研修会で疑問を解消しては如何でしょうか。</p> <p>事前申し込み不要。当日、直接会場にお越し下さい。</p>	<p>No. (170039257) 専門-20 点</p> <p>【問い合わせ先】 臨床一般部門 山村 一志</p> <p>株式会社 LSI メディエンス 浜松日赤病院 メディエンス検査室</p> <p>TEL : 053-584-1232</p>
<p>平成 29 年 10 月 14 日 (土) 13 : 30 ~ 17 : 00</p> <p>静岡赤十字病院 2 号館 4 階 第 1・2 会議室</p> <p>会 員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p style="text-align: center;">平成 29 年度 第 2 回 臨床生理部門研修会</p> <p><テーマ> 超音波検査師認定試験対策セミナー</p> <p>13 : 00 ~ 受付 13 : 30 ~ 16 : 30 超音波検査師認定試験に向けた基礎研修会 講師：東芝メディカルシステムズ株式会社 濱滝 壽伸先生 16 : 30 ~ 17 : 00 質疑応答</p> <p>対象者 : 超音波検査師認定試験の受験予定者 事前申し込み不要。当日、直接会場にお越し下さい。</p>	<p>No. (170039426) 専門-20 点</p> <p>【問い合わせ先】 臨床生理部門 井原 綾那</p> <p>聖隷沼津病院 検査課</p> <p>TEL : 055-952-1023 (内線 5515)</p>

臨床検査関連研修会・講習会 (3)

<p>平成 29 年 10 月 28 日 (土) 8 : 30 ~ 18 : 00 (受付開始 8:00)</p> <p>静岡県臨床衛生 検査技師会事務所</p> <p>受講料 3,000 円</p> <p>受講資格： 静臨技会員で検体採取などに関する厚生労働省指定講習会修了者</p>	<p style="text-align: center;">平成 29 年度 「認知症対応力向上講習会 B」</p> <p><テーマ>認知症診断にかかせない神経心理学的検査を学び、より多くの臨床検査技師が担当できるようになることを目指す</p> <p>8 : 30~8 : 40 本事業の意義と目標 日臨技担当執行理事 8 : 40~9 : 40 神経心理学的検査総論 ～認知症疾患医療センター、もの忘れ外来、 認知症スクリーニングで主に活用される検査～ (ビデオ視聴) 国立長寿医療研究センター もの忘れセンター長 櫻井 孝 先生</p> <p>9 : 50~10 : 50 MMSE・HDS-R・もの忘れ相談 プログラム検査総論 (ビデオ視聴) 鳥取大学医学部 教授 日本認知症予防学会 理事長 浦上 克哉 先生</p> <p>10 : 50~12 : 20 MMSE・HDS-R・もの忘れ相談プログラム検査の実習</p> <p>12 : 20~12 : 50 昼食休憩</p> <p>12 : 50~13 : 50 ADAS 検査総論 (ビデオ視聴) 鳥取大学医学部附属病院 神経内科 鳥取県基幹型認知症疾患医療センター 臨床心理士 浜田 実央 先生</p> <p>13 : 50~14 : 20 ADAS 検査の実習</p> <p>14 : 30~15 : 15 TDAS 検査総論 (ビデオ視聴) 鳥取大学医学部保健学科 生体制御学講座 助教 河月 稔 先生</p> <p>15 : 15~16 : 00 TDAS 検査の実習</p> <p>16 : 10~17 : 10 その他の簡易スクリーニング検査総論 ～道路交通法改正も踏まえて～ (ビデオ視聴) NPO 高齢者安全運転支援研究会 中村拓司 先生</p> <p>17 : 10~18 : 00 その他の簡易スクリーニング検査の実習</p> <p>18 : 00~ 修了証の授与</p> <p>※タイトスケジュールのため可能な限り昼食をご持参下さい。 全実習担当：独立行政法人 地域医療機能推進機構 三島総合病院 主任臨床検査技師 認定認知症領域検査技師 大島 真由美 先生</p> <p style="text-align: center;">事前申し込み制 先着 15 名 (申し込み期限：平成 29 年 10 月 15 日)</p> <p>WEB からの事前受付 日臨技会員専用ページ ⇒ 生涯教育 ⇒ 行事検索 ⇒ 主催技師会 静岡県を選択 ⇒ 事前登録</p>	<p>No. (170021191) 専門-20 点</p> <p>認定認知症領域 検査技師制度：20 単位</p> <p style="text-align: center;">【問い合わせ先】</p> <p>浜松市 リハビリテーション病院 臨床検査室 弘島 大輔</p> <p>TEL : 053-471-8331</p> <p>E-mail : d-hiroshima@ sis.seirei.or.jp</p>
---	---	--

研修会・講習会の詳細は、開催案内やホームページでご確認下さい。
台風など天災の影響により開催が危ぶまれる場合は、必ずホームページを確認してください。

研修会 終了報告

事業名	平成 29 年度 第 2 回 臨床血液部門研修会
開催日	平成 29 年 7 月 1 日 (土)
会 場	静岡市立静岡病院 1 2 階 講堂
参加人数	106 人
内 容	<p>今回の研修会は『血液検査データの見方を取っ得しよう！』というテーマで行われました。講演 1 では、凝固のルーチン検査で最も多く検査されている、PT、APTT、FIB の基礎についての各項目の臨床的意義など、漫画を使い楽しく分かり易い解説をして頂きました。</p> <p>講演 2 では、『今から使える末梢血液像とデータ所見からみる症例の捉え方』というタイトルで、様々な症例を用いて注目すべきポイントや解釈の仕方、追加検査の考え方など、血液疾患を推察していくコツを一つ一つ丁寧に解説して頂きました。今後の検査業務に、すぐにでも役立てていける大変有意義な研修会でした</p>



事業名	静岡県標準化事業 第 18 回 東部地区意見交換会
開催日	平成 29 年 7 月 21 日 (金)
会 場	三島商工会議所会館 4 階会議室 B
参加人数	38 人
内 容	<p>ポットジャンの三沢さんには、「AKI 急性腎障害における診療ガイドライン 2016」をメインに講演していただきました。現在、AKI の診断には血清クレアチニン基準と尿量基準が用いられていますが、早期診断に有用なマーカーが求められています。AKI 早期診断のバイオマーカーとして尿中 NGAL や L-FABP などの新しいマーカーが期待されているという話題提供がありました。尿生化学 (ポット尿) 測定値について富士宮市立病院の赤池技師より講義がありました。ポット尿は年々検体数が増えており臨床から要望が増えている、その反面データの見方がわからない、または外注であるなど馴染みではないかもしれませんが、各項目のデータ分布や、症例とポット尿データの臨床的有用性について紹介がありました。大変有意義な研修会になったと思います。</p>



平成29年9月・10月・11月の行事予定

9月

- 2日(土) 平成29年度 第1回 輸血・細胞治療部門研修会 : あざれあ
5日(火) 全国学会実行委員会 : 技師会事務所
13日(水) 静臨技理事会 : 技師会事務所
16日(土) 平成29年度 第3回 臨床血液部門研修会 : 静岡市立静岡病院
29日(金) 日臨技 中部圏支部幹事会 : 金山サイプレスガーデン
ホテル
30日(土) ~10月1日(日)
平成29年度日臨技中部圏支部医学検査学会(第56回) : 名古屋国際会議場

10月

- 4日(水) 減塩・低カロリープロジェクト打ち合わせ : 浜松医師会館
7日(土) 平成29年度 第2回 臨床一般部門研修会 : 静岡市産学交流センター・
静岡市中小企業支援センター
B-nest
14日(土) 平成29年度 第2回 臨床生理部門研修会 : 静岡赤十字病院
17日(火) 全国学会実行委員会 : 技師会事務所
22日(日) 第34回 静岡県臨床検査精度管理調査報告会 : あざれあ
28日(土) 平成29年度 認知症対応力向上講習会 B : 技師会事務所
平成29年度 伊豆市社会福祉大会 : 修善寺生きいきプラザ

11月

- 12日(日) 検査と健康展 : エスパルスドリームプラザ
未定 静臨技理事会+全国学会実行委員会 : 技師会事務所

☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部(編集責任者) 園田明広まで sonoda.ghp.pref.shizuoka@gmail.com
本報(抜粋カラー版)をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。

☆ 求人情報 ☆

(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒432-8580 浜松市中区富塚町 328

浜松医療センター 臨床検査技術科 佐原卓夫まで。

E-mail : osigoto@samt.or.jp

TEL : 053-453-7111 (内線 8421)

組織部からのお知らせ

「平成 29 年度会員名簿配布」と「前年度会員名簿回収」 並びに「次年度の会員名簿配布」について

平成 29 年度会員名簿が完成いたしましたので、賛助会員・役員・施設・会員宛にお送りします。

静臨技会員の個人情報保護の観点から、前年度名簿を回収しています。
返却方法は、同封の返却用封筒に施設名等がわかるよう明記の上、中北便もしくはご郵送いただきます様ご協力をお願いいたします。

尚、今年度より個人会員様におきましては必要な方に限り会員名簿を配布させていただきました。また、次年度の名簿が必要な個人会員様は、前年度名簿返送時に所定の書類を添えてくださいます様お願いいたします。

ご不明な点がございましたら、静臨技組織部 杉澤(沼津市立病院) までお問い合わせください。